

貝毒プランクトン調査

調査年月	令和6年5月31日	単位：cells/mL				9:00～
種類 / 地点番号	①	②	③	④		
	北灘宗清	北灘国永	北灘牛ノ浦	北灘大日提		
5m水温 (°C)	19.1	18.9	18.6	18.9		
珪藻類	465	1,130	3,140	340		
<貝毒プランクトン>						
アレキサンドリウム属	0.154	0.041	0.161	0.012		
ギムノディニウム・カテナータム	0.161	0.203	0.338	0.131		
ディノフィシス属	0.055	1	0.012	0.050		
<赤潮プランクトン>						
カレニア・ミキモトイ	0	0	0	0		
コクロディニウム・ポリクリコイデス	0	0	0	0.002		
ヘテロシグマ・アカシオ	0	0	0	0		
状況	<p>本日の調査では、いずれの定点においても危険濃度を上回るギムノディニウム・カテナータムが確認されました。 岩松湾では二枚貝の毒化が確認されていますので、採取・喫食を控えるとともに、今後の動向にご注意ください。</p> <p>※0～7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。 【危険濃度】 アレキサンドリウム属(麻痺性貝毒) 500cells/mL ギムノディニウム・カテナータム(麻痺性貝毒) 0.1cells/mL ディノフィシス属(下痢性貝毒) 500cells/mL コクロディニウム・ポリクリコイデス(赤潮原因種) 300cells/mL</p>					

